

令和5年度 子どもの遊びのひろば i n 胎内 へ参加してきました

令和5年11月19日（日）
胎内市産業文化会館

新潟県中越地震から実施されている第41回災害復興記念事業として、新潟県子ども育成連合会からオファーがあり、子どもたちへの「つながり」と「集いのひろば」を提供する子どもの遊びのひろばへ参加して、森林に興味をもってもらうため、木工品づくりとしおりづくりを体験してもらいました。



オープニングの胎内市の女傑、「板額御前（はながくごぜん）」の活躍を模した寸劇でスタート！



開始直後からたくさんの家族連れがお越しになられて木工品づくりは大盛況です。

当日は、県内から7市の団体が参加され、射的やバルーンアート、紙トンボづくりなど色々な遊びが提供される中、下越森林管理署で大人気だったのが、木工作品づくりです。多数の家族連れがこられて、木の実や枝などをクルーガンやリボンなどを駆使して思い思いの作品を制作されていました。下敷きやしおりづくりでは、色々な形の木の葉や草花を選んで作られていました。このような活動を通じて、小さいお子さんやそのご家族が森林に興味を持っていただくきっかけになったならうれしい限りです。



お母さんも一生懸命です！



甲冑（かっちゅう）のお母さんもお手伝い



ペイント集中！



会場全体の様子



作品！



木の葉えらび完了！